

こんにちは

第58号
令和3年8月5日

金山社協です

皆んなで築こうシルバーユートピア



中川地区老人クラブによる薬湯（菖蒲湯）準備の様子

中川地区老人クラブによる薬湯

毎年、中川地区老人クラブ（会長 星 正彦様）に材料の調達から袋詰めまで全面的にご協力をいただき、年4回の薬湯（菖蒲湯・ドクダミ湯・菊湯・ヨモギ湯）を実施し、来館者に喜ばれています。

編集発行／社会福祉法人 金山町社会福祉協議会

〒968-0006 福島県大沼郡金山町大字中川字沖根原1324 ゆうゆう館内
TEL 0241(55)3336 FAX 0241(55)3412 ホームページアドレス <http://kaneyamashakyo.or.jp>
E-mail : kaneyama205yu2@atlas.plala.or.jp

『社協』は、社会福祉協議会の略称です。

金山町社会福祉協議会 新理事・新監事・新評議員紹介

社会福祉協議会役員の任期満了に伴い役員の改選が行われ、会長に栗城篤義氏(川口)が選任されました。新役員は、以下のとおりです。

会長 挨拶



栗城 篤義

このたび社会福祉協議会会長に就任いたしました栗城篤義です。就任にあたり挨拶をさせていただきます。

本町の高齢化率は現在六十%を超えました。町内を歩いてみると農作業をされている多くの方が見受けられます。まだまだ「老人」の町ではなく元気なお年寄りの町なんだと実感しています。

社会福祉協議会では皆さんがいつでも元気に健康で安心に過ごしていただくことができますよう、また、会員皆様よりご意見を拝聴し、昔のように近所でお茶飲みや語り合いができるような事業を計画し民生児童委員、老人クラブ、ボランティア団体等の協力を得ながら行政と一体となり進めて行きたいと思えます。

一日も早く新型コロナウイルス感染症が収束し多くの方々が再び集い、笑顔で過ごすことができるようお願いしながら挨拶いたします。

理事

(令和三年八月二十五日〜令和五年定時評議員会終結まで)

- | | | |
|-----|------------|------------|
| 会長 | 栗城 篤義 (川口) | 五ノ井恵美 (本名) |
| 副会長 | 猪俣 昭夫 (川口) | 山口 京子 (中川) |
| | 目黒 謙 (中川) | 横田 洋子 (横田) |
| | 星 恵子 (三更) | 五ノ井智徳 (役場) |
- ※理事は、社協の経営戦略や事業執行の決定・判断などをします。

監事

(令和三年八月二十五日〜令和五年定時評議員会終結まで)

- | | |
|------------|------------|
| 菅家 徳夫 (川口) | 栗城 英雄 (山入) |
|------------|------------|
- ※監事は、業務の執行状況や財産の状況などを監査します。

評議員

(令和三年八月二十五日〜令和七年定時評議員会終結まで)

- | | |
|-------------|------------|
| 諏江 康幸 (下大牧) | 菅家 国男 (滝沢) |
| 横田 直子 (越川) | 遠藤美代子 (西谷) |
| 栗城 善弥 (中川) | 水沼 明子 (高倉) |
| 若林 洋子 (本名) | 佐藤ユミ子 (中川) |
| 横田 正男 (上横田) | 馬場 清次 (大塩) |
| 星 俊子 (中川) | 軽部 英敬 (川高) |
| 越尾キチ子 (川口) | 滝沢 和俊 (役場) |
| 滝沢 博一 (上横田) | 肥田野重人 (役場) |

※理事の選任や予算決算の承認などの重要事項を議決します。

退任会長挨拶

須佐 政孝

この度、六月二十五日をもって金山町社会福祉協議会を退任いたしました。

在任中は地域の皆様には多大なご指導とご協力をいただき、大過なく勤めさせていただきましたこと、あらためて厚く御礼申し上げます。

今後、社会福祉協議会の果たす役割はますます重要になってくることと考えられますが現況はなかなか難しい現状です。

新会長のもと役職員一丸となりなお一層のご活躍とご発展を願うとともに、微力ではありますが協力を続けてまいります。

最後になりますが、ボランティア団体の皆様、人材センタの方々、本場にありがとうございました。これからも変わらぬご協力とご指導をお願い申し上げます。本場にありがとうございました。

令和2年度 事業報告

1. 社会福祉協議会の充実

理事会の開催 5回 評議員会の開催 3回
監査の実施

2. 財源の確保

会員会費総額	1,367,000円
一般会費 708口	708,000円
特別会費 128口	384,000円
賛助会費 55口	275,000円

【賛助会員】

大滝興業(株) (株)ハーベス (株)滝沢 (有)エコサポート
 (有)ヒロセ 横田郵便局 (株)奥会津金山大自然
 山十建設(株) (有)会津金山運輸 山十カバン工業
 横田工務店 (株)成和 中丸技研(有) 折笠木工所
 大和建設工業(株) 本名郵便局 川口タクシー(有)
 (有)雪下無線電機 東邦銀行川口支店
 会津よつば農協金山支店 川口郵便局
 (有)佐久自動車整備工場 川口自動車(有)
 (有)栗城建設 中川郵便局 (株)会津かねやま
 (福)かねやま福祉会 グループホームかねやま
 (株)JPHハイテック田子倉営業所
 町外在住者(1名) **ありがとうございました。**

基本財産積立金額	1,000,000円
シルバーユートピア基金総額	36,952,353円
財政調整基金総額	4,451,936円

3. 問題の発見とニーズの把握

心配ごと相談所開設	一般相談 常時開設
	特別相談 弁護士2回
	相談件数 1件

4. 学習研修の充実

福祉のつどい コロナ禍により中止
感謝状の贈呈 11件(戸別訪問により贈呈)

5. 広報活動の充実

社協だより第56、57号、こねっと、各種チラシの発行

6. 福祉教育の推進

福祉協力校の指定 町内4校町社協指定
学校教育関係者との懇談会

7. 拠点づくり・ネットワークづくり

小地域生活支援ネットワーク形成事業
 山入地区、大志地区、八町地区、大塩地区、
 上横田地区、川口地区、田沢地区、滝沢地区
 下大牧地区、橋立地区、越川地区、高倉地区
 ※会員会費還元金 98,000円(20%)+1地区20,000円
 モデル地区情報交換会 令和2年11月25日

ボランティア

地域ボランティア	1グループ	3名
目的ボランティア	5グループ	95名

ゆうゆう人材センター

会員数	160名
受注件数	2,086件
総売上	4,422,171円
会員配当金	4,081,336円
事務費	340,838円

老人福祉センター指定管理事業

利用件数	308件
利用者数	6,744名
内温泉利用者数	3,729名

※貸切風呂(利用なし)

※中川地区老人クラブのご協力をいただきながら
年4回薬湯を実施しています。

8. 地域福祉活動の推進

生活支援体制整備事業【町受託事業】

地域訪問での情報収集、集まり場への訪問
 かねやま広報『かねやまの支え愛』地域のお宝掲載
 モデル地区情報交換会(第2層協議体)
 町内全戸の戸別訪問を実施
 ※コロナ禍でなかなか外出が出来ない中、話をすることができて良かったとの声が聞かれました。

ゆうゆうの会 27回 延べ175名参加

コロナ禍により4月～5月は中止

一人暮らし親睦旅行 コロナ禍により中止

一人暮らしのつどい コロナ禍により中止

高齢者及び母子世帯等除雪対策事業
97件 社協負担額 1,419,052円

防火対策事業 (利用なし)

地域ふれあい事業 14件 助成金612,000円

福祉バス管理運行 32件 374名利用

生活用具貸付事業 ギャジベッド 5件

車椅子 1件

愛の金庫 3件 230,000円

生活福祉資金貸付事業 1件

日常生活自立支援事業 (利用なし)

苦情解決処理状況 0件

9. 保健・福祉サービスの充実

介護保険事業所(訪問介護・訪問入浴介護)の経営

訪問介護	1,130回	延べ119名利用
訪問入浴介護	82回	延べ 11名利用
総合事業訪問型	538回	延べ 97名利用

障害福祉サービス事業所(居宅介護)の経営

113回 延べ24名利用

いきいき生活倶楽部 177回 延べ1,331名利用

コロナ禍により4月～5月は中止

お弁当いかがですか 1,813食 31名利用

弁当 719食

おかず 1,094食

外出支援サービス事業 37件 15名利用

10. その他

職員研修・各種会議等への参加

町内中学生・高校生のボランティア、研修等受入

除雪支援活動の受入 活動件数12件 延べ106名

東北電力グループ

金山中学校生徒先生

会津郵便局長会

令和2年度 決算報告

【財産目録】

令和3年3月31日現在

単位：円

資産・負債の内訳	
科 目	金 額
資産の部	80,061,198
○流動資産合計	14,328,419
現金預金	5,548,243
事業未収金	1,429,050
未収金	4,731,995
未収補助金	2,299,131
短期貸付金	320,000
○固定資産合計	65,732,779
基本財産	1,000,000
その他の固定資産	64,732,779
負債の部	33,895,528
○流動負債	10,829,089
事業未払金	2,410,304
その他の未払い金	4,731,995
未返還金	2,588,985
預り金	24,090
職員預り金	196,063
賞与引当金	877,652
○固定負債	23,066,439
退職金給付引当金	23,066,439
差引純資産	46,165,670

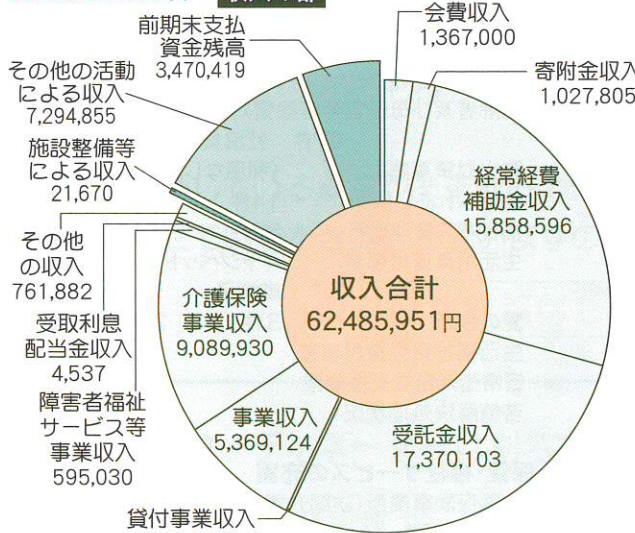
【貸借対照表】

令和3年3月31日現在

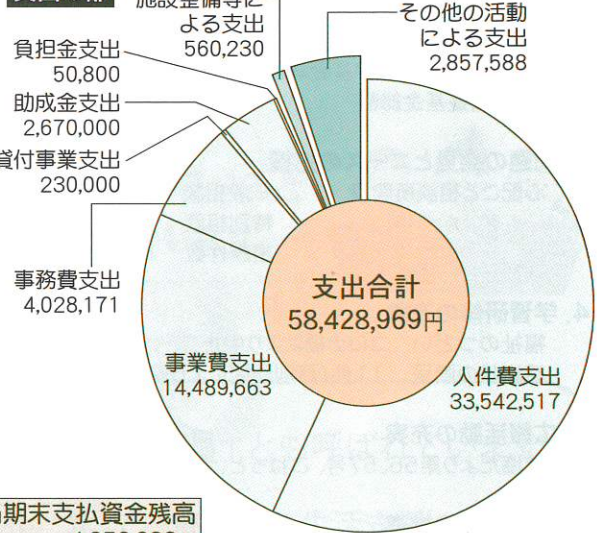
単位：円

資産の部(借方)		負債・純資産の部(貸方)	
科 目	金 額	科 目	金 額
○流動資産	14,328,419	○流動負債	10,829,089
現金預金	5,548,243	事業未払金	2,410,304
事業未収金	1,429,050	その他の未払い金	4,731,995
未収金	4,731,995	未返還金	2,588,985
未収補助金	2,299,131	預り金	24,090
短期貸付金	320,000	職員預り金	196,063
○固定資産	65,732,779	賞与引当金	877,652
基本財産	1,000,000	○固定負債	23,066,439
その他の固定資産	64,732,779	退職給与引当金	23,066,439
機械及び装置	81,553	負債の部合計	33,895,528
車輛運搬具	2,427,239	○国庫補助金等特別積立金	1,520,898
器具及び備品	822,489	○その他の積立金	42,404,289
退職給付引当資産	3,692,809	財政調整基金積立金	4,451,936
財政調整基金積立預金	4,451,936	シルバーユートピア基金積立金	36,952,353
シルバーユートピア基金積立預金	36,952,353	その他の積立金	1,000,000
退職共済預け金	16,304,400	○次期繰越活動増減差額	2,240,483
		(うち当期活動増減差額)	-1,025,570
資産の部合計	80,061,198	純資産の部合計	46,165,670
		負債及び純資産の部合計	80,061,198

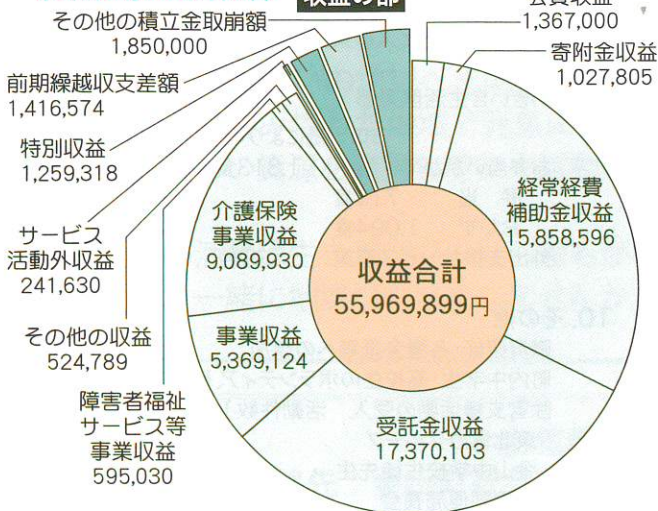
資金収支計算書 収入の部



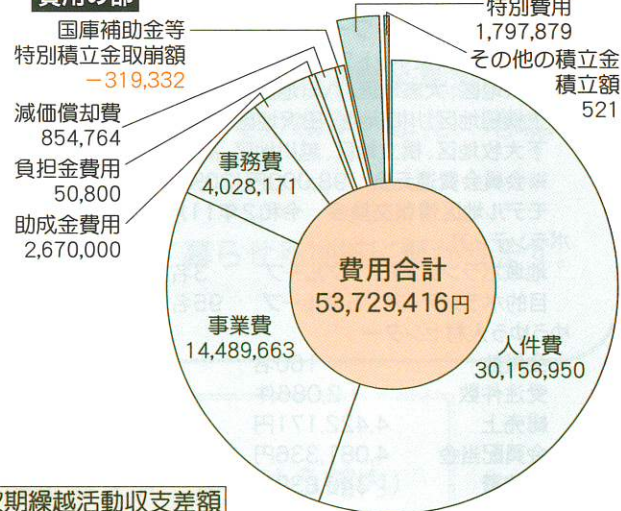
支出の部



事業活動収支計算書 収益の部



費用の部



財産目録とは、会計年度末におけるすべての資産及び負債について、詳細に記録するためのものです。貸借対照表とは、法人の会計年度末における財産状態を明らかにするための表です。資金収支計算書とは、支払基金の収入、支出の内容を明らかにするための計算書です。事業活動収支計算書とは、法人事業活動の成果を把握するための計算書です。

令和3年度 事業計画

1. 社会福祉協議会の充実

事業運営及び経営、社協活動が円滑に行われるよう役員・事務局体制の整備・強化を進めます。

理事会の開催 4回 評議員会の開催 3回
監査の実施及び役員研修会
職員研修会、人材育成事業、
町内外関係者との連携、福祉団体育成・指導

2. 財源の確保

より良い事業を展開するために、自主財源の確保に努めます。

一般会費、特別会費、賛助会費(7月)
基本財産積立金、シルバーユートピア基金
財政調整基金

3. 問題の発見とニーズの把握

常に地域の問題やそこに暮らす人のニーズを把握し、暮らしやすい地域づくりに努めます。

調査・研究 随時
心配ごと相談所開設 一般相談 常時開設
特別相談 弁護士2回
民生委員・児童委員との連携
関係機関との連携、
ミニミニサミット・お茶のみ会

4. 学習研修の充実

住民の知識の向上や関心を高められるよう学習や研修、参加の機会を提供します。

社会福祉研修会、福祉のつどい(9月)

5. 広報活動の充実

社協活動への理解を深めるため、様々な手段を活用し、町内外に対する広報活動の充実を図ります。

社協だより(年2回の発行)、こねっと、
各種チラシの発行 ホームページの活用

6. 福祉教育の推進

町内全校を福祉協力校に指定しながら、「ふくしの心」が育まれるよう小学校から高校までの継続性、関連性を持たせながら活動できるよう進めます。

福祉協力校の指定 町内4校町社協指定
学校教育関係者との懇談会

7. 拠点づくり・ネットワークづくり

地域特性を生かしながら「地域のことは地域で」を基本に活動を進めるため、地域のネットワークづくりを進めます。また、ゆうゆう館が住民にとって身近なものになるよう活動を進めます。

小地域生活支援ネットワーク形成事業
ボランティアセンターの運営
ゆうゆう人材センターの運営
老人福祉センター管理事業

8. 地域福祉活動の推進

住み慣れた地域で住み続けていくことができるよう各種活動の実施を行います。

一人暮らしの集い、一人暮らしの親睦旅行
高齢者及び母子世帯等除雪対策事業
防火対策事業、生活用具貸付事業
福祉バス管理運行、生活支援体制整備事業
ゆうゆうの会、集いの場の推進
ミニミニサミット・お茶飲み会、ゆうゆう人材センターの運営
地域ふれあい事業、資金貸付事業
日常生活自立支援事業(あんしんサポート事業)
生活困窮者自立支援事業の連携
ひまわりの会(町との協働事業)

9. 保健・福祉サービスの充実

関係機関との連携を図りながら、より良いサービスが提供できるように積極的に進めます。

訪問介護事業、認知症地域支援推進員事業
いきいき生活倶楽部、お弁当いかがですか
外出支援サービス事業

【令和3年度 重点事業】 **地域福祉活動の推進**

1. 小地域生活支援ネットワーク形成事業

住み慣れた地域に住み続けるために、地域の特性を生かした生活支援ネットワークづくりの拡充



2. 生活支援体制整備事業

生活支援コーディネーターを中心に、地域づくりを行ううえでの生活課題の把握や支え合い活動の発掘を職員全員で取り組んでいく。また、地域で得た情報を各種関係機関や住民と情報共有を図る。

- ・地域における集いの場を発掘しながら、情報共有を図る。
- ・ゆうゆうの会事業（閉じこもり防止や健康維持、仲間づくりなどの交流の場の充実及び買い物支援）
- ・ゆうゆう人材センター事業（生きがいつくりと働く場の確保）
- ・第2層協議体における話し合い（モデル地区の情報交換会等）



3. いきいき生活倶楽部事業

予防に重点をおいた健康づくり体操を継続して実施、参加者の拡充

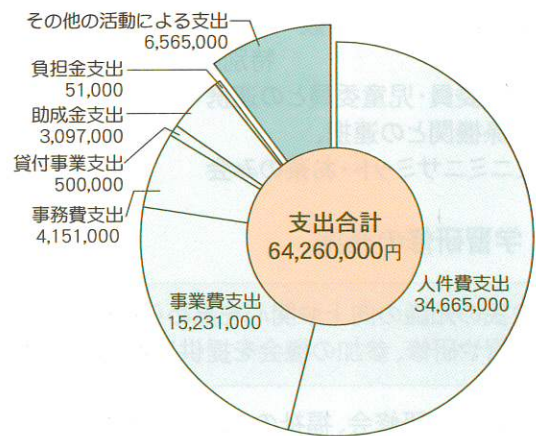
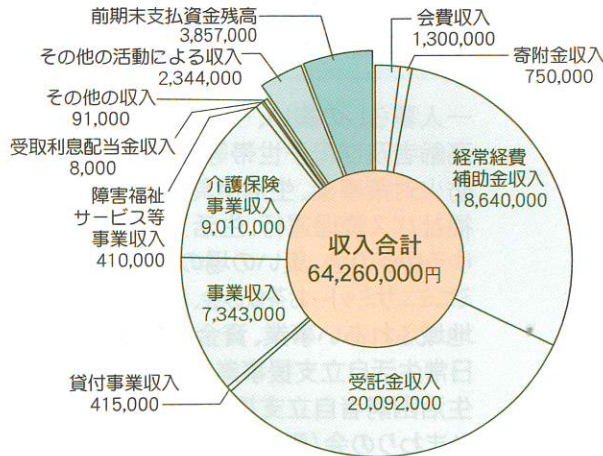


4. 事業所のより良い経営を進める

事業所経営は年々厳しく、まずは職員体制を整え、サービスを提供する側が安心・安全な状態を確保し、利用者へのより良いサービスが提供できるよう努める。また、新事業の取り組みなども模索する。

令和2年度の重点事業を継続して進めていきます。さらにそれぞれの事業の拡充を図っていきます。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の予防に取り組みながら、新しい体制を考え進めていくことが重要です。役場出向職員の配置による効果をさらに発揮しながら町行政と共によりよい地域のまちづくりを進めていきます。また、地域包括支援センターなど関係機関と連携を深め、役職員一丸となって取り組んでまいります。

【令和3年度 予算】



○事業ごとの支出の内訳

拠点区分・サービス区分	予算額
地域福祉活動推進事業	37,572,000
法人運営事業	9,573,000
地域福祉活動推進事業	4,791,000
福祉バス運行事業	1,312,000
ゆうゆう人材センター事業	6,418,000
共同募金配分事業	1,471,000
心配ごと相談事業	144,000
生活支援体制整備事業	6,641,000
いきいき生活倶楽部事業	4,511,000
配食サービス事業	2,138,000
外出支援サービス事業	573,000

拠点区分・サービス区分	予算額
資金貸付事業	4,075,000
ホームヘルプサービス事業	15,051,000
訪問介護事業	12,642,000
訪問入浴介護事業	1,999,000
居宅介護事業	410,000
公益事業	7,562,000
老人福祉センター管理事業	5,362,000
介護予防・生活支援サービス事業	2,200,000
支出合計	64,260,000

ホームヘルプステーション「ゆうゆう」

ホームヘルパーの仕事に興味をお持ちの方へ！



ホームヘルパーが不足しています!!

ホームヘルパーの臨時職員及びパート職員を随時募集しています。

①介護職員初任者研修を終了している方
(旧ホームヘルパー養成研修2級課程) 修了以上の資格を有する方

※介護福祉士の資格があればなお可

②普通自動車免許を取得している方

※詳細はお問合せください。

※時間帯勤務についてもご相談をお受けします。

ホームヘルパーの資格を取りたい方へは、受講料の助成をしています。

どのようなことでも構いませんので、御相談ください。



お問い合わせ
社会福祉協議会 55-3336 加藤

あんしんサポート

(日常生活自立支援事業)

在宅の認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者等で判断能力が低下している方に対し、日常生活を応援する事業です。社会福祉協議会が委嘱した生活支援員さんにお手伝いしていただきます。

【サービス内容】

○福祉サービス利用援助

- ・利用に関する情報の提供と助言。
- ・利用申し込み、契約の代行など。
- ・サービスの利用料金の支払い代行。
- ・サービスの苦情を解決するための手続き。

できないこと 施設等の入所契約、治療・入院に関する契約
介護、看護、買い物、掃除等

○日常的な金銭管理サービス

- ・年金や福祉手当ての受領に必要な手続き。
- ・定期的な医療費の支払いの手続き。
- ・税金や社会保険料、公共料金の支払いの手続き。
- ・毎日の暮らしに欠かせない生活費の払い戻し代行。

できないこと 不動産や預貯金の資産運用等

○書類等預かりサービス

- ・大切な証書やハンコなどを安全な場所でお預かりします。

お預かりできないもの 貴金属、骨董品、有価証券、書画、
宝石、現金 等

【サービスご利用の料金】

1回…1時間あたり **1,200円**

その後、30分ごとに400円

※ただし、生活保護を受けている方は利用料の負担はありません。

お問い合わせ・ご相談は
社会福祉協議会 55-3336 加藤

ゆうゆう人材センター会員募集中!

◆浴場清掃 時給800円

ゆうゆう館内にある浴場の清掃作業(朝8時30分~10時までの1時間半程度)
自分の都合の良い日だけでもかまいません。

◆各運転業務(75歳まで) 時給900円(バス運転は日給11,460円)

- ・福祉バス運転手(27人乗りマイクロバス運転。中型以上(8t)限定免許は不可)の自動車免許必要)
- ・診療所医師送迎(県立宮下病院または会津医療センターから診療所の間)
- ・外出支援サービス事業運転手(移送車輛での通院等送迎)
- ・いきいき生活倶楽部参加者送迎(介護予防教室の送迎。基本午前中のみ)
- ・訪問入浴介護事業オペレーター(車両の運転及び簡単なボイラー操作)



この他、草刈りなど
随時募集しています!

町内に住む方で、センターの趣旨に賛同していただける方なら誰でも会員に登録できます。
その他、詳しい内容については担当までお問い合わせください。

お問い合わせ 社会福祉協議会 55-3336 小寺

こんにちは♪

金山町社会福祉協議会の

こでら じゅんいちろう
小寺 順一郎です金山町のことをいろいろ
教えてください! (^_^)!

生活支援コーディネーターとして活動していきます。

社協では、住み慣れた町や家に住み続けるためにはどのようなお手伝いが必要なのかということ、地域の特性を生かしながら、地域の方々の話し合いを基本として進める生活支援ネットワークづくりを進めています。

みなさんが、町に暮らし続けたいと思う環境づくりや、地域の支え合い活動、サロンの立ち上げなどの話し合いや相談も行っています。

各地区で実施している事業やお茶飲み場へまぜていただき、いろいろとお話を聞かせていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。



※コロナ対策はしっかりとして伺います!

生活支援コーディネーターは別名で、「**地域支えあい推進員**」とも呼ばれています。

厚生労働省は、生活支援コーディネーターの役割について「高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備を推進していくことを目的とし、地域において、生活支援および介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート機能を果たす者」と定めています。

みなさんのお住いの地域へ出向き、集いの場や、隣近所の支え合いの活動や地域の課題を把握し、住み慣れた地域で元気に生活できるよう活動を行っています。また、地域に必要な新しい資源を開発していく活動を行っています。

支え合い活動は生きがいづくり、誰もがいつまでも安心して暮らせる地域に繋がります。私たちと一緒に地域づくりをしませんか。

お気軽にご連絡ください。

連絡先：金山町社会福祉協議会（福祉センターゆうゆう館内）

電話 55-3336

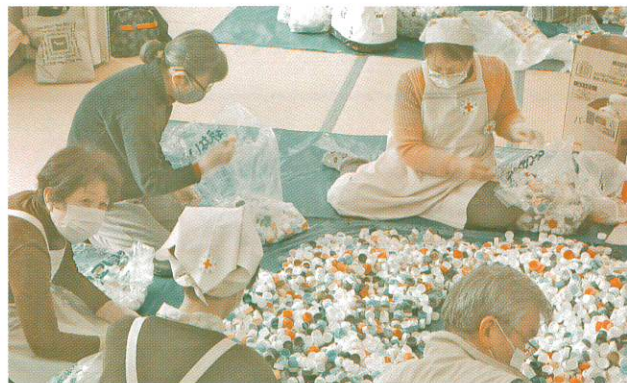
福祉トピックス



金山町赤十字奉仕団



ペットボトルキャップ選別作業の様子



※集まったペットボトルキャップは、会津若松市の荒川産業へ搬入します。
2キロでポリオワクチン約1人分になります。



カードゲームに挑戦



真剣に作業をしています

ゆうゆうの会



上野アザキ大根の花畑にて

温かい善意ありがとうございます

令和3年7月まで

高林寺 鈴木明浩様 水 沼 追善供養	50,000円	横 田 俊 夫様 千葉県 追善供養	20,000円
大和建设工業(株)様 西 谷 ご寄附	100,000円	栗 城 俊 彦様 玉 梨 追善供養	10,000円
井 草 公 彦様 大 志 追善供養	10,000円	長谷川 寛様 中 川 追善供養	20,000円
角 田 依里子様 会津若松市 追善供養	20,000円	友 敏 光様 大 志 追善供養	20,000円
目 黒 隆 明様 本 名 追善供養	20,000円	加 藤 英 昭様 中 川 追善供養	10,000円
佐 藤 賢 也様 玉 梨 介護用品(おむつ)		匿名希望のみなさま	5件 130,000円
匿名希望の方 官製はがき(インクジェット) 50枚		金山町老人クラブ連合会女性部様	タオル沢山

地域福祉活動に活用させていただきます。

日本赤十字社費募集にご協力いただき、ありがとうございました。

令和3年度の社費募集に、ご理解とご協力をいただきまして、ありがとうございました。

町民皆様にご協力いただきました社費は、赤十字活動推進のため、日本赤十字社福島県支部に送金をさせていただきました。

金山町 社 費 811件
合計金額 468,000円



職員のつぶやき...

私は、このたび金山町社協に採用になり、今年2月から金山町の住民として生活しております。

多くの人が、金山町の幻想的な美しい風景を求め訪れます。私も同様に金山町の風景に見とれてしまい、いつのまにかスマートフォンを取り出し写真を撮っていました。ただ、実際に住んでみて美しい風景以上に金山町の魅力に気付きました。

それは、金山町の住民の皆様の「温かい心と支え合いの精神」です。以前、金山町が大きな災害に遭っても誰一人犠牲者がなかったということも納得できました。「住めば都」という言葉がありますが、「住んでみてこそわかる」金山町の魅力を日々感じています。

現在、日本はコロナや大規模災害で大変厳しい状況ですが、地域の皆様と一緒に乗り越えていけるように精一杯頑張りたいと思いますので、これからもよろしく願います。

小寺